

## フルラス・岡崎記念会 2016 年度総会資料

1. 日 時: 2016 年 6 月 10 日(金) 13 時 30 分～
2. 場 所: 東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール  
〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1

### 3. 目的事項

#### 決議事項

- 第 1 号議案 2015 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 2015 年度収支決算報告承認の件
- 第 3 号議案 2016 年度事業計画(案)承認の件
- 第 4 号議案 2016 年度予算承認(案)の件

#### 報告事項

- ・2016 年度フルラス賞受賞者、岡崎清賞受賞者、岡崎清功労賞受賞者の件

### 議案資料

#### 第 1 号議案 2015 年度事業報告

##### 1. フルラス・岡崎記念会 2015 年度定時総会および講演会

日時:2015 年 6 月 19 日(金)13:30～

場所:東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール

総会

- ・2014 年度事業報告、収支決算
- ・2015 年度事業計画、収支予算
- についての説明があり、全議案に満場一致で承認された。

講演会

- ・特別講演:「セラミックスと電池の研究開発と転機にどう対処したか」

新日本電気工業(株)電池材料事業部 顧問 米澤 正智 氏

- ・フルラス賞受賞講演(2015 年度フルラス賞受賞者 3 名)

武田 博明 氏 東京工業大学「高温デバイスを指向した非鉛電子材料の創製に関する研究」

柴田 憲治 氏 (株)サイオニクス 「(K,Na)NbO<sub>3</sub> 鉛フリー圧電薄膜の開発およびその応用」

松永 格 氏 宇部興産(株) 「Si 系ポリマーから作られる機能性セラミックス」

- ・2015 年度岡崎功労賞受賞者表彰

阿部 弘 氏 元九州大学総合理工学研究院副研究院長

林 卓 氏 元湘南工科大学

高橋 孝 氏 元株式会社東芝

- ・2015 年度岡崎清賞受賞者表彰と講演が行われた。

眞岩宏司氏 湘南工科大学

「強誘電体セラミックス及び薄膜のエネルギー及びアクチュエーター応用」

桃井博氏、中野敦之氏、鈴木孝志氏、佐藤英和氏 TDK株式会社

「積層チップインダクターの高性能化と事業拡大」

佐野晴信氏 株式会社村田製作所

「卑金属内部電極積層セラミックコンデンサ用誘電体材料の開発および実用化」

2. 2016 年度フルラス賞推薦募集 (2015 年 7 月 1 日～11 月 30 日)
3. 2016 年度岡崎清賞推薦募集 (2015 年 7 月 1 日～11 月 30 日)
4. セラミックス&ガラス技術展 2015 併設、「フルラス先端シンポジウム」開催(2015 年 9 月 18 日)
5. 役員会、フルラス賞推薦者選考委員会・岡崎清賞・岡崎清功労賞選考委員会 (12 月 21 日)
6. フルラス賞 米国への応募書類の送付 (2016 年 1 月 7 日)
7. 役員会、岡崎清功労賞・岡崎清賞選考委員会 (2016 年 3 月 10 日)

第 2 号議案 2015 年度収支決算

収入

単位(円)

	項目	予算	決算	備考
1	維持会員会費	800,000	800,000	20 万×2 社, 10 万×4 社
2	正会員終身会費	250,000	350,000	新規会員 7 名
3	フルラスシンポジウム繰入金	50,000	0	
	貸付金回収	50,000	0	
4	フルラス総会懇親会費	0	160,000	
5	フルラスシンポジウム参加費	0	438,000	
7	利息	1,200	1,289	
	小計	1,151,200	1,749,289	

支出

単位(円)

	項目	予算	決算	備考
1	定期総会・講演会	297,000	383,260	6/19 開催
	(内訳) 会場費		42,240	東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール
	懇親会費		206,260	55 人参加
	講師交通費		80,000	
	事務用品、雑費		53,590	記念楯、賞状、賞状入れ、熨斗袋等
	通信、コピー代		1,170	総会・会議・講演等資料
2	フルラスシンポジウム	50,000	548,335	
	(内訳) 講演謝礼交通費		351,238	講師 7 名分
	会場費		62,640	

	印刷費		131,760	予稿集
	消耗品		1,361	文具、切手類
	事務局交通費		1,336	
3	役員会		45,220	
	(内訳) 会議費		33,320	食事代、お茶代等
	交通費		12,000	
4	フルラス賞	108,600	2,520	
	(内訳) 資料作成関連		2,520	資料コピー代
5	岡崎賞	370,000	300,990	
	(内訳) 推薦書纏め, 印刷等		990	資料コピー代
	表彰式典関係費用		300,000	賞金
6	ホームページ管理費(振込料含む)	70,000	52,704	株式会社レアリ
7	その他	250,000	50,652	
	(内訳) 選考委員会懇親会費		30,652	アメセラ年会
	米国受賞者講演謝礼		20,000	
8	事務費	150,000	181,830	
	(内訳) 事務局運営費		179,040	TIC 事務局費、東工大事務局費
	消耗品費		806	事務用品
	交通費		1,984	
	小計	1,295,600	1,565,511	

収支差額 183,778

前年度繰越金 7,860,314

今年度収支差額 183,778

次年度へ繰越金 8,044,092

会計監査報告書

私達、監事は平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの平成 27 年事業年度の会計報告並びに会計及び財務に関する帳簿等関連書類を調査し、必要に応じて事務局および会計担当より説明を受け、監査致しました。

監査結果

平成 27 年度会計報告書は適正に記載され、財務状況は適法かつ健全であると認めます。

平成 28 年 5 月 17 日

フルラス・岡崎記念会

監事 社本 裕二

監事 嶋田 真三

第 3 号議案 2016 年度事業計画(案)

1. フルラス・岡崎記念会 2016 年度定時総会および講演会

日 時: 2016 年 6 月 10 日(金) 13 時 30 分～

場 所: 東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1

総会議案

- ・2015 年度事業報告、収支決算報告および 2016 年度事業計画、収支予算、その他の承認、表彰式・講演会
- ・特別講演
- ・フルラス賞受賞記念講演(2016 年度フルラス賞受賞者)
- ・岡崎清功労賞表彰 (2016 年度岡崎清功労賞受賞者)
- ・岡崎清賞受賞者表彰と記念講演 (2016 年度岡崎清賞受賞者)

2. 2017 年度フルラス賞推薦募集 (7 月 1 日～11 月 30 日)

3. 2017 年度岡崎清賞推薦募集 (7 月 1 日～11 月 30 日)

4. 役員会(9 月 23 日)

5. 役員会、フルラス賞推薦者選考委員会  
岡崎清賞・岡崎清功労賞選考委員会 (12 月 21 日)

6. フルラス賞 米国への応募書類の送付 (2017 年 1 月)

7. 役員会、岡崎清功労賞・岡崎清賞選考委員会 (2017 年 3 月)

第 4 号議案 2016 年度予算(案)

収入

単位(円)

	項目	2015 年度決算	2016 年度予算案	備 考
1	維持会員会費	800,000	800,000	20 万×2 社,10 万×4 社
3	正会員終身会費	250,000	300,000	新規会員 6 名
4	総会懇親会費	160,000	160,000	
5	フルラスシンポジウム参加費	438,000	0	
6	利息	1289	1000	
	合計	¥1,749,289	¥1,261,000	

支出

単位(円)

	項目	2015 年度決算	2016 年度予算	備 考
1	定期総会・講演会	383,260	400,000	

2	フルラスシンポジウム	548,335	0	
3	役員会	45,220	60,000	
4	フルラス賞	2,520	202,000	産業側賞金,印刷費
5	岡崎賞	300,990	302,000	賞金、印刷費
6	ホームページ	52,704	53,000	
7	その他	50,652	100,000	米国受賞者の招待講演費
8	事務局費	181,830	110,000	
9	予備費	0	34,000	
	合計	¥1,565,511	¥1,261,000	

## 報告事項

### 1. 2016 年度フルラス賞受賞者、岡崎清賞受賞者、岡崎清功労賞受賞者の件

#### 2016 年度フルラス賞受賞者

学術部門 中山 忠親 氏(長岡技術科学大学)  
 産業部門 岩崎 誉志紀 氏(太陽誘電株式会社)  
 中村 友幸 氏(株式会社村田製作所)

#### 2016 年度岡崎清賞受賞者

学術部門 明渡 純 氏 (産業技術総合研究所)  
 産業部門 河野健二 氏 他 4 名(太陽誘電株式会社)  
 高取 英男氏 他 3 名(東邦チタニウム株式会社)

#### 岡崎清功労賞受賞者

大阪大学名誉教授 宮本欽生 氏  
 元松下電器産業 河島俊一郎 氏

### 2. 第 9 回 フルラス記念先進セラミックスシンポジウム(担当:安藤幹事、茶園幹事)

日時: 201 年 4 月 6 日

場所: 東京ビッグサイト

「高機能セラミックス展」(主 催 : リード エグジビション ジャパン, 共 済 : JFCA) の併設シンポジウムとして開催

### 3. PacRim12, 3rd International Richard M. Fulrath Symposium on Discontinuous Progress for Ceramic Innovations

May 21-26, 2017 in Waikoloa, Hawaii, Organizer: T. Tsurumi, Y. Akimoto and K. Kakimoto